

(別紙)

数字・文字入力必要箇

選択必要箇所

自動入力箇所

提出書類の区分	温室効果ガス排出抑制計画書							
住所	東京都品川区東五反田2-18-1							
氏名	東洋製罐株式会社 本多 正憲							
主たる業種	18プラスチック製品製造業（別掲を除く）							
事業概要	プラスチック製容器の製造、販売							
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第2号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第3号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第4号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 特定事業者以外の者							
※該当する項目すべてにチェックを入れてください。（複数可）								
計画期間	2022	年度～	2026	年度	令和4	年度～	令和8	年度～
					5			か年
排出状況及び目標	目標設定の方法	基準年度の実績①		前年度の実績		目標年度②		増減率
		2022	年度	年度	年度	2026	年度	$(②-①)/① \times 100$
	総排出量	2,213	t-CO2	t-CO2	2100	t-CO2	-5.10619	%
	原単位の排出量							%
原単位の考え方								
目標達成のための基本方針	「低炭素社会」「資源循環社会」「自然共生社会」の3本柱を活動の軸にし、グループ会社で活動を進めていく。その中で、省エネ設備への更新、生産性向上に向けた活動を推進する。							
目標達成のための推進体制	東洋製罐グループホールディングス株式会社の環境部を中心とし、本事業所を含めたグループ各社が一体となって、グループ全体のロードマップを意識し、省エネ対策を推進する。							
目標達成のための措置の内容	製造物の種類毎に必要なエア圧設定に応じて、高圧コンプレッサーの元圧を低減させることで電力の削減を図る。							
特記事項								